

JP-A-53-12960

①日本国特許庁  
公開特許公報

②Int. Cl.  
B 29 D 3/00

識別記号

③日本分類

25(6) A 21

府内整理番号  
7224-37

①特許出願公開  
昭53-12960

④公開 昭和53年(1978)2月6日

発明の数 1  
審査請求 有

(全4頁)

## ⑤インサート成形法

⑥特許番号 昭51-86889

⑦出願日 昭51(1976)7月21日

⑧発明者 石井康裕

茨城県新治郡玉里村字高崎2230

番地

石井工業株式会社  
茨城県新治郡玉里村字高崎2230

番地

⑨代理人弁理士 杉山泰三

## 明細書

発明の名称 インサート成形法

## 特許請求の範囲

インサート物の成形個所に中間あるいは端部に板状あるいは筒状の隔壁部を有する隔壁ピンを隔壁の個所に一体に設け。当該インサート物を上部と下部の間に隔壁ピンを挟置することによつてインサート物を上部隔壁部やヤビティ内に位置させて保持すると共にヤビティ内に成形金型を充填して強化し、この強化物を金型より取り出したのも隔壁ピンを他の隔壁部より折り欠いて隣接することを特徴とするインサート成形法。

## 発明の詳細な説明

本発明はヤビティに対するインサート物の固定方法に工夫を施した新颖なインサート成形法に関するものであつて、其の実施例を図面に付随して説明するに、

先ず五金に皮筋をミシン縫いによって被着した軟版を複数の成形品を成形として成形用ヤビティ側を有する上型枠と下型成形用ヤビティ側を有する下型枠とよりなる金属を構成し、これ等上下両型枠の分離面に於てヤビティ側の両方周縁に後述する隔壁部(隔壁ピン)に掛けた隔壁ピンの…を嵌合する隔壁…間……を形成する。尚、隔壁金属にはスブル、グート、ランナー、突出ピンおよびガイドピン等

を初期開放してあるがこれをの開示は有効である。

また、上記の企図とは別個にタイカスト製造法によつて中間点にアカントによる頭内の切削部等を有する標準ピン(1)…を内間に一體に嵌けた四邊形枠状の芯部材等を構成し、この芯部材(2)の中央に止杼脚セイナートにより嵌し嵌ける。

次いで、当該芯部材(2)を上部の上蓋側と下部側の間に嵌入し且つ標準ピン(1)…を芯部材(2)…に嵌着することによつて芯部材(2)をキヤビティの中央に位置させて、また切削部等をキヤビティ内に嵌入させて保持する。尚、切削部等は折り欠いた後に完成品の表面に最も突出しない状態にする為に其内部内側面をキヤビ

特許5753-12950(2)

テイの内裏版に一致させる。

然るのも、キヤビティ内にボタアミド樹脂成形物等を充填してこれを均勻化すると共に均勻化物等を企図より取り出す。又、成形取出は突出ピンを止杼脚に當つて次は標準ピン(1)…の先端部に當つてこれを打つて完成品には突出部を残さないように工夫してある。

次いで、上記の固化物等の内裏に突出して残っている標準ピン(1)…を其の切削部等より折り欠いたのち既固化物等外の本部材に接觸しこれを取り出して乾燥しのつて完成品(3)を得たものである。

本発明は以上的通りであるので、インナート物を基底した成形品を確実に構成し得る事

能があるは勿論であるが、特に更上の如くインナート物の所要箇所に中間あるいは表面に切削部等を有する標準ピンを所要の箇所に一體に嵌け、其間インナート物を上部と下部の間に標準ピンを嵌着することによつてインナート物および切削部等をキヤビティ内に位置させて保持する様にしたので複雑なるキヤビティ内へのインナート物(芯部材等)の固定を容易にあしらる利点があり、又に本発明はインナート物(芯部材等)を所要箇所方式で固定するので、標準のピンによる将上方式の如くピンの抜き難い成形品における弊に上れる強制に必然的になつてしまふ等のことを防消できる等の優れた點がある。

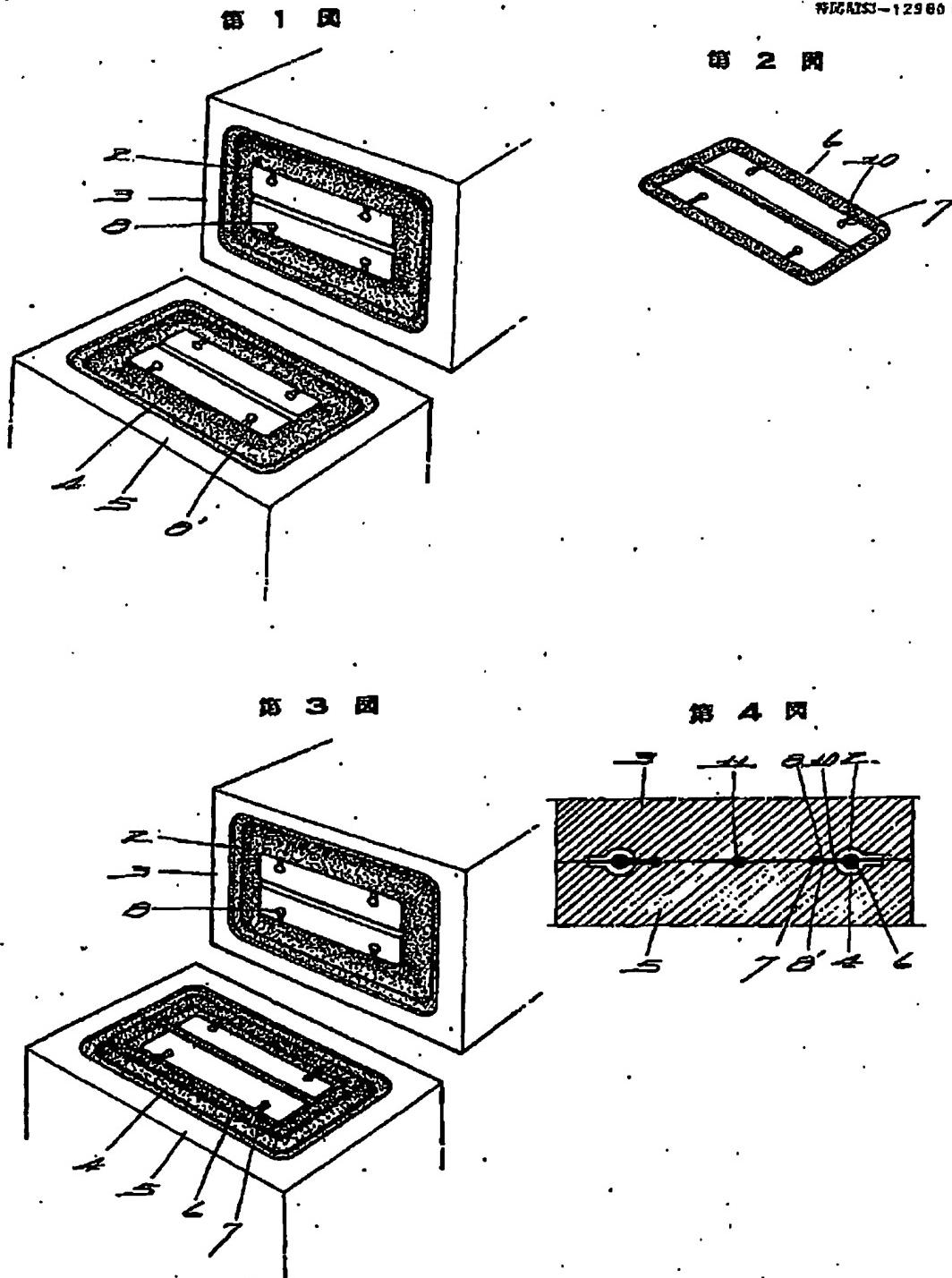
#### 組成の簡単な説明

図は本発明インナート成形品の実施例を示すものであつて、第1図は企図の斜視図、第2図は芯部材の斜視図、第3図は芯部材を企団にセットした状態を示す斜視図、第4図は芯部材を企団に嵌装した状態を示す断面図、第5図は企団にボタアミド樹脂を充填した状態を示す斜視図、第6図は完成品の斜視図である。

図…キヤビティ、(1)…上蓋、(2)…キヤビティ、(3)…下盤、(4)…芯部材、(5)…標準ピン、(6)…脚脚、(7)…切削部、(8)…止杼脚、(9)…ボタアミド樹脂成形物、(10)…固化物、(11)…完成品。

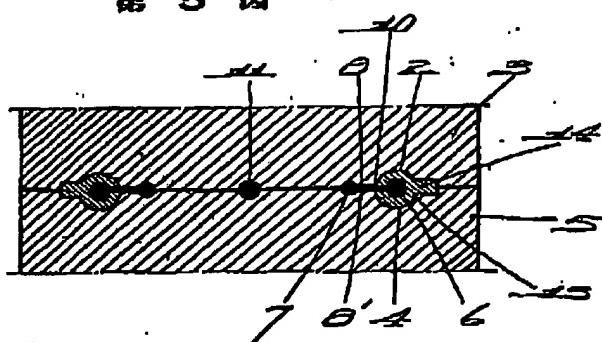
著作出版人 石井工業株式会社

代理人 奥澤士郎 山東里

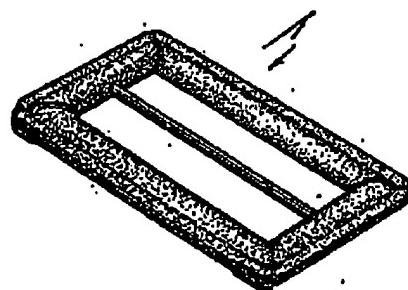


特許出願-12860(4)

第 5 図



第 6 図



-404-

BEST AVAILABLE COPY